

第六回「群黎賞」決定

第六回「群黎賞」受賞作

齋賀万智「余白を寝かせて」

正賞＝賞状および佐佐木幸綱『群黎』

副賞＝選者三名寄書き色紙および万年筆

選者賞＝各選者より記念品

選考委員（選者）

佐佐木頼綱、佐佐木定綱、倉石理恵（前年度心の花賞受賞者）

選考過程

- ① 応募総数 三十三編（内、メール二十編、郵送十三編）
- ② 各選者が◎（二点）五作、○（一点）五作、△（0・五点）五作を選び、七月五日LINE通話にて合議。合計点数上位十七作品を予選通過作品とした。
- ③ 八月五日ZOOM会議にて、予選通過作品を対象に最終選考を行った。再投票の結果上位二作品について合議し齋賀万智「余白を寝かせて」を群黎賞に決定。次点であった森山なつめ「空に向かって進め」は佐佐木定綱選者賞に、しおせとくや「虫」を佐佐木頼綱選者賞、アダムス理恵「やさしい炎」を倉石理恵選者賞にそれぞれ決定した。

予選通過作十七作品（五十音順）

- アダムス理恵「やさしい炎」
伊藤亜佐里「回カル転セル木馬の日々」
岩瀬夏子「無伴奏」
梶山都「すこしひろがる」
齋賀万智「余白を寝かせて」
齋田眞希「COLOR FULL」
しおせとくや「虫」
柴田麻衣「カーテン越しの診察」
秦千依「この世の塵」
高良真実「青色火炎」
堤朱子「デイドリームピラーバー」
長沼通郎「ライトフライ」
久松悠人「アムステルダム学生生活」
平山志保「ブーゲンビリア」
百瀬恵「熱視線」
森山なつめ「空に向かって進め」
山下和代「市民窓口」